

7月

新着本の紹介



書 名	著 者 名	内 容
クロエとオオエ	有川 ひろ	お待たせいたしました、ド直球のお仕事ラブコメです。恋と宝石。「宝石の価値ってそんなに重要？」思いがけない彼女の言葉がぼくを心地よく壊す。宝石をのぞくと見える美しい別世界。これを表現できるのは彼女だけ。
不等辺五角形	貫井徳郎	五人に何があったのか。事件はなぜ起きたのか。関係者の証言から展開される、息を呑む心理劇。避暑地の別荘で、事件は起こった。五人の関係は、一夜にしてひとりが被害者に、ひとりが被疑者になる悲劇へ転じた。関係者の証言のみで構成された、息を呑む心理劇の結末は。
対決の記者	本城 雅人	中央新聞長野支局の事件記者関口豪太郎は、昼間知り合ったばかりの好青年の溺死体に疑念を抱き取材に乗り出す。一方、東京本社の調査報道班は、ある新興企業の不正疑惑を追っていた。やり手の社長が犯した“人として許されないこと”とは？
紅色の幻 おいち不思議がたり	あさの あつこ	飾り職人の夫・新吉が帰ってこない。不安に駆られたおいちだったが、新吉は朝になって、何事もなかったかのように家に戻ってきた。しかし、新吉が言付けを頼んだ職人らしき人物が、殺されていたことが判明する。おいちは、身重であることも忘れ、岡っ引の仙五郎とともに、事件の解明に乗り出す。
つくみの記憶	白石一文	松谷遼平は会社の懇親会でアルバイト・隠善つくみと初めてまともに話すと、奇妙な感覚に襲われる。……この人は俺に会いに来たんじゃないか？ やるせなさ、するさ、だらしなさが随所に描かれながら、どこまでも澄んだ読み心地がする物語。
サイレントシンガー	小川洋子	“アカシアの野辺”の人々は沈黙を愛し、十本の指を駆使した指言葉でつつましく会話した。リリカもまた、言葉を話す前に指言葉を覚えた。やがてリリカは歌うことを覚える。歌声の力が、さまざまな人と引き合わせ、野辺の外へ連れ出し、そして恋にも巡り合わせる。
フロントライン	増本 淳	災害派遣医療チームDMATは、厚労省の要請を受け、ダイヤモンド・プリンセス号へと乗り込んだ。乗客の命と、日本の安全を守るために――。これは、今までメディアで報じられることのなかった、未知のウイルスにく最前線（フロントライン）>で挑んだ者たちの、知られざる物語。
三河雑兵心得（16）関ヶ原仁義（中）	井原忠政	九死に一生を得た茂兵衛の傷も癒えたころ、会津征伐の陣触れが諸大名に下された。江戸を経て会津に迫らんとした矢先に、石田三成挙兵の報が舞いこむ。家康はすぐさま北上を中止し、畿内にとって返して三成を討つことを決意する。茂兵衛率いる鉄砲百人組は、先鋒の福島正則、黒田長政の猛将たちとともに、東海道を西へと奔る。

ウサギのおやっさんのカレーや
さん

キューライス

森のおくに、ウサギのおやっさんのカレー屋がありま
す。おやっさんは、お客さんをよろこばせようとどん
どん どんどん カレーをからくしてしまったようで
……お店にやってくる個性豊かなお客さんたち。その
反応にワクワク！ ゲラゲラ！

出版社HPより

【お知らせ】月刊誌も配架しています。ぜひ、ご利用ください。
■NHKテレビテキスト「囲碁講座」「すてきにハンドメイド」
■「ESSE」

